

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」をはじめとする大規模国際スポーツ大会 PR イベント（令和元年6月30日）



6月30日（10:00～17:00）、京都市、京都市教育委員会、NHK 京都放送局が主催となり、京都スポーツの殿堂「伝道事業」・「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」をはじめとする大規模国際スポーツ大会 PR イベントがハンナアリーナで開催されました。

本イベントは、2019年から、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西と、大規模な国際スポーツ大会が3年連続して日本で開催されることを契機として、京都市民にスポーツに対する関心を持っていただき、大会に向けた機運を盛り上げることを目的として開催され、約300名の方々が、トークショーや各種スポーツ体験に参加されました。

殿堂入りされている朝原宣治氏（平成22年度殿堂入り）、奥野史子氏（同平成24年度）、坂田好弘氏（同平成25年度）の3名が出演されました。

坂田氏は、ラグビージャーナリストの村上晃一氏とともに、ラグビーワールドカップ2019トークショーに登壇され、「ラグビーはルールがわからなくても大丈夫。観ているだけで、素晴らしい当たり合いや音が、他のどのスポーツにもない迫力で伝わってくるから、間違いなく面白い。」とラグビー観戦の魅力を語られました。

朝原氏、奥野氏は、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」大会アンバサダーとして、ワールドマスターズゲームズ2021関西トークショーに登壇され、共に、ワールドマスターズゲームズへの参加宣言をされ、大会に向けてのトレーニングのポイントなどをお話されました。また、朝原氏、奥野氏は同日、市民スポーツ会館で行われたNHK大河ドラマ「いだてん」トークショーにも出演され、同ドラマの出演者である中村勘九郎氏、阿部サダヲ氏とともに、会場を大いに沸かせていました。

トークショーに来られた皆様は、京都ゆかりのトップアスリートの、普段聞けない生の話に、熱心に聞き入っている姿が印象的でした。